

令和 5 年度 第 1 回碧南市民病院運営審議会 議事録

1 日時

令和 5 年 7 月 3 日（月）午後 1 時 3 0 分から午後 3 時まで

2 場所

市民病院 2 階 多目的研修室

3 出席者（委員） 1 7 名（順不同）

生田譲委員（会長）、長田和久委員、茂木仁志委員、齋藤英延委員（副会長）、片伯部裕樹委員、長田和徳委員、原田孝司委員、小林堂伸委員、山中寛紀委員、竹中瑛智委員、石川徹委員、三島博委員、神谷葉子委員、永井民浩委員、神谷悟志委員、鈴木玲子委員及び對馬幸司委員

4 欠席者（委員） 1 名

森田英治委員

5 出席者（病院側） 1 5 名（事務局担当含まず）

禰宜田市長、亀岡病院長、杉浦誠治副院長、杉浦厚司副院長、金澤英俊副院長、鳥居看護部長、永坂経営管理部長、野村医事経営課長、小笠原管理課長、松井管理課課長補佐、高原管理課課長補佐、鈴木医事経営課課長補佐、藤浦総務係長、水野企画推進係長、山田訪問看護ステーション副看護師長

6 傍聴者

4 名（報道関係者 0 名）

7 内容

(1) 会議の成立について

永坂経営管理部長から本日の出席者数は 1 7 名で、委員の過半数を超えたため、本日の会議は成立した旨の宣言があった。

(2) 傍聴者について

会議の公開に伴う傍聴者について、永坂経営管理部長から、本日は 4 名の傍聴者がおられる旨の報告があった。

(3) 禰宜田市長あいさつ

皆さん、こんにちは。お忙しいなかを第 1 回碧南市民病院運営審議会にお越しいただきありがとうございます。7 月末で病棟の改修工事が終了し、改修後の病床数は 2

55床となります。同規模病床数の他の医療機関でも、医師の確保に非常に苦慮していると聞いています。病棟全体を綺麗にして、トイレも広くしているので、どのように効果が表れるのかを期待してます。病院長を始め病院運営側と大学医局に医師の派遣を依頼している状況であります。厳しい状況ではありますが、新しくなった病棟を活用して、病院経営が回復するようにしたいと考えています。地域の皆様のご意見も取り入れて病院運営をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。皆様からのご協力をお願いいたしまして、私からの冒頭のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

(4) 会長の指名

永坂経営管理部長から碧南市病院事業の設置等に関する条例第5条の規定に基づき、過日、生田議委員が市長から会長に任命された旨の報告があった。

(5) 会長あいさつ

皆さん、こんにちは。本日は暑いなか、また、お忙しいなかを碧南市民病院運営審議会にご出席いただきましてありがとうございます。本日の議事進行を務めさせていただきます碧南市医師会の生田議と申します。よろしくお願いいたします。本日は4つの議題と2つのその他事項がございます。ご審議のほどお願いいたします。新型コロナウイルス感染症も5月8日で分類が5類となりましたが、最近は感染者数が増えていますので、皆さまもお気をつけてください。ある調査で、新型コロナウイルスの抗体所有率が現在40パーセントから50パーセントと言われており、これが60パーセントとなりますと、感染対策の終息という宣言がなされるということです。皆さま、もう少しですので頑張っていきましょう。碧南市民病院の先生方におかれましては、日頃より医師会からの患者を快く受けていただいていることに感謝いたしまして、あいさつとさせていただきます。

(6) 副会長の指名

碧南市病院事業の設置等に関する条例第5条第2項の規定に基づき、会長から碧南歯科医師会会長の齋藤英延委員が指名された。

(7) 病院長あいさつ

皆さん、こんにちは。病院長の亀岡でございます。本日はお忙しいなか、お集りいただきましてありがとうございます。新型コロナウイルス感染症は、医師会長が言われたとおり、世間では新型コロナウイルス感染症が少しずつ増えている状況ですが、

当院の現在は落ち着いている状況であります。当院では新型コロナウイルス感染症以外の感染症の1つである麻疹に感染された方もおられます。今後は、小児の感染症（RSウイルスなど）やインフルエンザの感染症が増えると予想されます。当院では新型コロナウイルス感染症重点医療機関として12床を確保して感染対策しております。本日は決算関係と経営強化プランが主な議題であります。経営強化プランは、病院の将来を決める中期計画を策定しており、5年先までの計画で立てた将来を見据えた内容となっております。ご審議の程お願いいたします。最後に病棟改修工事の一部と1階の売店と飲食スペースの工事が完成しており、とても綺麗になっておりますので、是非ともお立ち寄りいただきたいです。これをもってあいさつとさせていただきます。

(8) 新任委員の紹介

永坂経営管理部長から「碧南市民病院運営審議会名簿」に基づき4名の新任委員の紹介があった。（あいち中央農業協同組合碧南地区担当理事 原田孝司委員、碧南市連絡委員幹事会代表 小林堂伸委員、碧南市社会福祉協議会会長 石川徹委員、碧南市保育所父母の会連絡協議会会長 永井民浩委員）

(9) 議題

ア 令和4年度碧南市病院事業について（報告）

野村医事経営課長から「令和4年度碧南市病院事業報告書」に基づき説明を行った。

（生田議会長）

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

（委員①）

議題資料と説明内容のなかで、入院患者の減少と外来患者の増加がみられますが、入院患者の減少と外来患者が増加している理由を教えてください。

（野村医事経営課長）

入院患者の減少の原因は、病棟改修工事による入院患者の入院制限が原因です。外来患者の増加の原因は、新型コロナウイルス感染症患者の発熱外来での受診の増加が原因です。

（委員①）

外来患者の増加と入院患者の減少については相関関係がないということですか。

(野村医事経営課長)

相関関係はございません。

(生田議会長)

他にご質問やご意見のある委員の方はおられますか。それでは、ご質問もないようですので、次の議題に移ります。

イ 令和4年度訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所事業について

野村医事経営課長から「碧南市訪問看護ステーション及び碧南市居宅介護支援事業所の令和4年度事業実績」に基づき説明を行った。

(生田議会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。それでは、ご質問もないようですので次の議題に移ります。

ウ 碧南市民病院経営強化プラン（案）について

野村医事経営課長から「碧南市民病院経営強化プラン（案）」に基づき説明を行った。

(生田議会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

(委員①)

13ページの同規模公立病院との100床当たり職員数の比較（令和3年度）と15ページの愛知県内公立病院の経常収支比率（令和3年度）について、もう少し詳しい説明をお願いしたい。

(野村医事経営課長)

まずは、13ページの同規模公立病院との100床当たり職員数の比較（令和3年度）は、医業収益対職員給与比率を全国の同規模公立病院と比較した結果であります。当院は下から8番目で、医業収益に対する職員給与比率が71.7パーセントの結果でした。

(委員①)

議題資料の表の1番上に記載された病院が、結果が1番良いということなのか。

(野村医事経営課長)

はい。中津市民病院が50.5パーセントで1番結果が良いということになります。

(委員①)

結果が1番良い中津市民病院では、医業収益に対する職員給与費の割合が半分位であり、碧南市民病院はそれよりも少し高いということですか。

(野村医事経営課長)

はい。そういうことになります。この医業収益対職員給与比率は医業収益が上がることで比率は下がります。職員給与費は固定費でありますので、大きな増減がありませんので、医業収益を上げることで比率は下がります。

(委員①)

医業収益が上がれば、碧南市民病院も議題資料の表中の順位が上がるということの理解で良いですね。比較しているのは、碧南市民病院と同規模の公立病院であるということですね。

(野村医事経営課長)

はい。そういうことになります。15ページの愛知県内公立病院の経常収支比率（令和3年度）は、愛知県内の公立病院を経常収支比率で比較しております。経常収支比率が100パーセントを超えると黒字となります。令和3年度は当院も黒字であります。

(委員①)

これも議題資料の表中の1番上に記載された病院が、1番結果が良いということですか。

(野村医事経営課長)

はい。

(碧南市長)

市からの繰入金と補助金を入れて黒字になっている。

(委員①)

市からの繰入金と補助金がないと黒字ではないということですか。

(野村医事経営課長)

はい。そのとおりです。

(委員①)

議題資料の表では、新城市民病院の結果が1番良いということですか。

(野村医事経営課長)

はい。新城市民病院は経常収支比率が117.8パーセントで1番良い結果であり、当院は、経常収支比率が101.1パーセントで下から2番目の結果であります。令和3年度は新柄コロナウイルス感染症関係の補助金もありましたので、愛知県内の全ての公立病院が黒字となる結果でした。

(委員①)

補助金もあるので黒字になったということですね。

(野村医事経営課長)

はい。令和3年度に関しては黒字となっております。

(委員①)

やり方によっては議題資料の表中で順位が上がるということですか。

(野村医事経営課長)

医業収益があがれば、数値や順位が上がることになります。

(委員①)

医業収益を上げる手段があるのですか。

(野村医事経営課長)

碧南市民病院経営強化プランにて令和9年度に黒字化を目指しておりますので、経営計画を立てて黒字化になるよう努めていきます。

(委員②)

28ページの収支計画で、令和9年度の黒字化を目指すために医業収益を増やしている。医業収益を増やすために入院患者を年々2割増やす計画にみえる。毎年で入院患者が増えることを前提で計画してありますが、病棟改修が終わり、入院患者を具体的にどのように増やすのかを教えてください。

(野村医事経営課長)

碧南市民病院経営強化プラン内のアクションプランにあります。地域連携強化を推進して紹介患者や逆紹介患者を増やすこと、また、ハイケアユニットや地域包括ケア病棟を活用して患者を増やすように実施していきたいと思っております。

(委員②)

ありがとうございます。来年度以降、この数字を達成できるようにしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(生田議会長)

他にご質問やご意見のある委員の方はおられますか。それでは、ご質問もないようですので、次の議題に移ります。

エ 医師の働き方改革について

(亀岡病院長からプロジェクターに資料を投映して説明を行った。) 日本の労働者問題で正規非正規の問題と長時間労働の問題がある。労働基準法改定で1日8時間、週40時間、年間360時間は変わらないが、特別条項で年間720時間の労働時間の上限が定められた。年間720時間上限に対応できない職種も想定され、その職種に医師が入ってくる。医師の労働時間短縮の対応に法改定から5年間の猶予が設けられたが、令和6年4月には労働時間の上限が始まる。徹底した労務管理と医師の業務分散をすることで、医師の健康を守り、患者への持続可能な医療提供が実現できると考える。当院では、勤怠管理システムを導入し、勤怠管理を実施し、勤務の見える化(数値化)を行った。RPAを用いた自動計算による業務軽減も図っている。勤怠管理の結果で960時間を超える医師が3から4人いることが把握できた。時間計画としてDX化の推進を実施し、勤怠管理による勤務実態の把握、AI問診による医師の事務負担軽減、RPAによる業務の自動化の推進、ZOOMなどのツールを利用した、場所を選ばない会議や診療の実現、移動にかかる時間削減やペーパーレス化に貢献、患者用通院支援アプリの導入を行った。短時間勤務医制度を活用し、学びながら働いている医師の採用を促し働きやすい環境を作っている。また、女性医師の産後等の時短勤務の制度を活用して、出産をしても働きやすい環境を整備している。タスクシェアシフトとして各職種で医師の業務負担軽減を実施し、特定行為看護師を推進し、医師事務作業補助制度の採用などにより、医師の負担軽減を実施している。医師が少ない状況で救急医療など制限がでますが、医師の働き方改革を実現するため、地域の皆様にもご理解をいただきたいと思います。

(生田議会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。では、ご質問もないようですので、次にその他事項に移ります。その他の事項で何かございましたら説明をお願いします。

オ その他

(ア) 碧南市民病院院内売店のリニューアルについて

(小笠原管理課長から口頭で説明を行った。) コンビニエンスストアのローソンが令和5年3月で撤退し、店内の改装工事を行い、令和5年5月23日より新たにヤマザキショップがオープンしました。焼きたてパンも取り扱っており、患者、利用者、病院職員も利用しております。お帰りの際にお立ち寄りいただければと思っております。また、旧喫茶室も改修を行いまして、イートインスペースとしております。売店で購入した商品の飲食やゆっくりとくつろいでいただけるスペースとなっておりますのでご利用ください。

(イ) 患者通院支援アプリ「Wellcne」(ウェルコネ) 導入について

(野村医事経営課長からパンフレットに基づき説明を行った。) 令和5年4月17日から患者の通院を支援するアプリを導入しました。アプリの利用や活用によって、患者の利便性の向上を目的としております。スマートフォン上で診察の待ち状況の閲覧や診察が近くなるとアプリ上で診察に近い旨をお知らせする機能を活用して、混雑を避けて診察順を待つことができます。後払い機能ではアプリにクレジット情報を登録することで、当日の医療費を後払い決済でき、会計の待ち時間がなくなります。また、処方や検査情報をスマートフォン上で閲覧できる機能や次回の診察予約をお知らせする機能などがあります。パンフレット上のQRコードからアプリをダウンロードできます。また、病院のエントランスホールにて8月末まで専用ブースを設けており、インストールや登録の補助を行っております。アプリの使用料は無料でありますので、インストールしていただき、ご活用いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(生田譲会長)

ご質問やご意見のある委員の方はおられますか。ご質問などもないようですので、以上で本日の議題は終了いたします。進行を事務局にお返しします。

(永坂経営管理部長)

生田会長、長時間にわたり議事進行をありがとうございました。次回の開催であります。令和6年2月6日の月曜日を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。本日は慎重にご審議をいただきましてありがとうございます。あと、皆様のお手元に7月7日、今週の金曜日に藤井達吉現代美術館で開催されます、清澤満之の世界展という企画展の招待券を置かせていただきました。是非

とも足を運んでいただけますようお願いいたします。それでは、これもちまして、令和5年度第1回碧南市民病院運営審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

(全ての予定を終了)